

令和２年度第１回千葉市病院運営委員会議事録

１ 日 時 令和２年１０月１２日（月）午後７時から午後７時３５分まで

２ 場 所 千葉中央コミュニティセンター８階 千鳥・海鷗

３ 出席者

（１）委 員 斎藤博明委員（委員長）、横手幸太郎委員（副委員長）
中村真人委員、斉藤浩司委員、日向章太郎委員、寺口恵子委員、
牧野智成委員、斎藤幸雄委員、石橋巖委員、田中孝明委員

（２）事務局 寺井病院事業管理者（海浜病院長兼務）、初芝次長
〔病院局 経営企画課・管理課〕
布施経営企画課長、西野事業調整担当課長、香取総括主幹
高澤管理課長、千代田人事・定数担当課長、久保管理課長補佐
〔病院局 市立青葉病院〕
山本院長、岡崎事務長
〔病院局 市立海浜病院〕
内海事務長
〔保健福祉局 医療衛生部〕
今泉医療衛生部長

（３）傍聴者 ２名

４ 議 事

（１）千葉市立病院改革プランの進捗状況について

（令和元年度決算の状況について、令和元年度決算振り返り、繰入金の状況について）

（２）その他

（千葉市立病院再整備基本構想の概要について、病院別指標について）

５ 議事の概要

（１）議事（１）「千葉市立病院改革プランの進捗状況について（令和元年度決算の状況について、令和元年度決算振り返り、繰入金の状況について）」事務局から説明。

【質疑応答】

<牧野委員>

先生方におかれましては、新型コロナウイルスの最中、市民に寄り添って頂き心から御礼申し上げます。コロナウイルス拡大前の決算ということで、平時の状況かと思うが、若干影響を受けている部分もあるのではと感じている。

先程説明いただいた、資料１の「２ 医業収支の状況」の給与費について、給料・手当が増加したことにより職員給与費が増加したとのことだが、職員人数を見ると前年度比マイナスとなっている。一人あたりの費用が増加したと推察するが、この点についてご説明頂きたい。また、令和２年度の四半期の状況を見ても、やはり人件費が増加しており、この傾向が続いていくのであれば、今後もこの影響を考慮する必要があると考えているが、

この点について伺いたい。

＜布施経営企画課長＞

職員人数が減少しているにも関わらず、給与費が増加している要因としては、資料に記載のとおり、給与改定等が影響している。給与改定の影響で約3千万円増、定期昇給の影響で約1億1千万円増となっている。基本的には固定費として持っているものについて、上昇していくという性質のものである。今年度も新型コロナウイルスの対応をしているため、この固定費は前年同様かかり、定期昇給もあり、人件費比率も上昇してくる。人事院勧告によって給与が下がっていくことになれば少しは変わるが、基本的には上昇していく状況である。

(2) 議事(2) その他(千葉市立病院再整備基本構想の概要について、病院別指標について)
事務局から市立病院再整備基本構想の概要や政策医療に係る病院別指標について説明。

以 上

問い合わせ先 千葉市病院局経営企画課

TEL 043-245-5744